

地域情報紙 人・街・企業を元気に笑顔に!!

**ぷれすしーど**

福山を中心に12万世帯に無料配布

発行日 2016年12月16日金

【発行所】(株)プレスシート  
〒720-0004 広島県福山市御幸町中津原1772-1  
TEL.084-955-8815 (代) / FAX.084-955-8816  
E-mail info@press-seed.net

発行所 / プレスシート 〒 720-0004 広島県福山市御幸町中津原 1772-1 TEL.084-955-8815 FAX.084-955-8816



# 福山北ロータリークラブと 英数学館インターアクトクラブ こぶしヶ丘学園

加茂町下加茂には182号線から見える2つのツリーがある。冬の風物詩として定着した石鎚神社のイノセントツリーと、今年で3回目になる児童養護施設こぶしヶ丘学園のツリー。

こぶしヶ丘学園では、過去2回は福山北ロータリークラブ(西川隆夫会長)が有志を募って灯していたが、今年から正式に、クラブの社会奉仕事業として、同学園で暮らす2歳から18歳の66人に、イルミネーションの灯りや共同作業を通じたふれあいの時間をプレゼントしたいと企画した。

夕食会のカレーの食材を切るなどの準備や、電飾設置を一緒に行なった。

点灯は、児童の鳴らすクラッカーと同時に、約9m四方もの「贈り物」をイメージしたピンクの



リボンが付いたツリーが輝くと、大きな歓声が湧いた。クラブからのサプライズとして巨大ケーキも贈られた。

木ノ原昌彦学園長は設置に感謝するとともに「年々灯りがグレードアップしている。この灯りをめざして、事故無く学園に帰って来て欲しい」と子どもたちに呼びかけた。

また、この日は英数学館で社会奉仕や国際理解の活動

をするインターアクトクラブとOBメンバーの4人が事業に参加。榎垣美里さん(英数学館高校2年)は「一緒に過ごして、子どもたちの笑顔がたくさん見られた」と話していた。

灯りは学園周辺から広い範囲で眺めることができる。1月9日(祝)まで17時半〜21時。



加茂町こぶしヶ丘学園 182号線からも見える



## 福山北RC

# こぶしの村福祉会にイルミネーション 新年迎える恒例行事

福山北ロータリークラブ（西川隆夫会長）は12月11日、社会福祉法人こぶしの村福祉会（福山市加茂町）を会員五人で訪れ、グラウンドのフェンスにイルミネーションを取り付けた。写真、1月8日まで毎日17～21時に点灯する予定。

イルミネーションは一昨年から同RC有志が続けており、

今年も正式行事として取り組んだ。イルミネーションは高さ7メートル、幅9メートル。

会員は電気工事の素人ばかりだが、協力しながら約五時間かけて完成させた。仕事で高所作業を手掛けている会員がおり、組み立てたイルミネーションは、指導を受けつつ滑車を用いて高い場所に設置した。

これに先立って、同会が運営する児童養護施設こぶしヶ丘学園（同町、木ノ原昌彦園長）でもちつきがあり、英数学館高校（同市引野町）のイ

ンターアクトクラブや地域住民も参加してにぎやかに行われた。

「もちつきと並ぶ年末行事として定着しつつある」と西川会長。「子どもたちが楽しく過ごす姿を見て意義を感じた」と話していた。

また同RCは11月にソウル（韓国）を訪問。南ソウルRCとの共同プロジェクトとして「ソウル自閉症協会」に寄付を行った。来年4月には六〇周年を迎える同RCを祝うために訪問するなど、国内外で活動している。